

松嶋夜話 卷之下 47

〔原文〕余妙年疾鶴膝風

〔訓読〕余、妙年、鶴膝風を疾む

〔原文〕以故四方行脚不便也

〔訓読〕以て故に四方の行脚、不便なり

〔原文〕及于齒沒

〔訓読〕齒(とし)沒(お)わるに及び

〔原文〕病愈力矣

〔訓読〕疾愈ます力(はなは)だし

〔原文〕苟所謂不出戸弗見天下也

〔訓読〕苟(まこと)とに所謂戸を出てすして天下を見るざるなり

〔原文〕因雖曰我國下風土不觀光也

〔訓読〕因て我が國下の風土を曰ふと雖も、觀光せず

〔原文〕茲有氣仙郡慈恩竹翁法弟

〔訓読〕茲に氣仙郡の慈恩の竹翁法弟有り

※竹翁…人名？

〔原文〕頻年欲招請於余闕氣仙風致矣

〔訓読〕頻年、余を招請して氣仙の風致を闕しせんと欲す

〔原文〕瑞巖事繁

〔訓読〕瑞巖、事繁し

〔原文〕不遑于晋矣

〔訓読〕晋むに遑(いとま)あらず